



報道各位

新潟市北区郷土博物館

てんこく

篆刻の魅力を伝えるミニ企画展を開催中

—北区郷土博物館 企画展「弦巻松蔭コレクションと篆刻文化展
～山田正平刻印を中心に～」のご案内—

「はんこ」は身分の証明や意思を表示するものですが、歴史的には権力や身分を象徴するものでした。書画への押印は後に印影そのものを芸術とみなす「篆刻」として発展しました。

昭和の日本を代表する篆刻家山田正平は、新潟市古町の篆刻家木村竹香の次男として生まれ、義父山田寒山、河井荃廬、呉昌碩に学びました。新潟大学の山田正平刻印調査により、弦巻松蔭コレクションと大学所コレクションに同一人物の依頼で作られた印も発見されました。

本企画ではこれに加え、松蔭の師上田桑鳩が学んだ比田井天来が門人である日下部鳴鶴の自用印コレクション（新潟大学蔵）から多彩な印もご覧いただけます。展示約60点の小さな篆刻の世界をお楽しみください。関連講演会&作品解説も申込み受け付け中です。

企画展「弦巻松蔭コレクションと篆刻文化～山田正平刻印を中心に～」

- ◇ 会 期 令和8年6月6日（土）～7月12日（日）
- ◇ 開館時間 9：00～17：00
- ◇ 休 館 日 毎週月曜日
- ◇ 会 場 新潟市北区嘉山3452番地 新潟市北区郷土博物館
- ◇ 観 覧 料 一般260円、大学・高校生130円、中学生以下無料

◆関連講演会&作品鑑賞会「弦巻松蔭コレクションと篆刻文化」

日時：7月5日（日）14:00～16:00

講師：岡村 浩氏（新潟大学教授）・新潟大学大学院生（後期課程）

参加費：無料（ただし、展示観覧券が必要です）

募集：30人（要申込・先着順）

申込：電話 025-386-1081 または メール museum.n@city.niigata.lg.jp にて

◆同時開催中 企画展「福島潟干拓270年 潟と人々」

※詳細は、別紙のチラシ、北区郷土博物館ホームページをご確認ください。

URL: <https://www.city.niigata.lg.jp/kita/shisetsu/yoka/bunka/kyodo/kikakuten/tenkoku.html>

お問い合わせ：新潟市北区郷土博物館（担当：大森慎子）

〒950-3322 新潟市北区嘉山3452番地

TEL 025-386-1081 FAX 025-388-6290

E-mail museum.n@city.niigata.lg.jp



つる まき しょう いん 弦巻松蔭コレクションと篆刻文化

～山田正平刻印を中心に～

葛塚出身の書家・弦巻松蔭は、筆や硯、水入れ等の文房具のコレクターとしてもその眼は確かなもので、現在も貴重なコレクションとなっています。このコレクションから今回は「印」を取り上げてご紹介します。特に注目すべきは、新潟出身で日本の昭和を代表する篆刻家である山田正平の刻印です。併せて松蔭の師・上田桑鳩の師匠である比田井天来が門人として学んだ日下部鳴鶴の自用印コレクション（新潟大学蔵）から、雅印や、中国・日本の篆刻家による多彩な印などもご覧いただきます。

この企画は、篆刻文化の研究者である新潟大学の岡村浩教授のお力添えをいただき、新潟大学と新潟市北区郷土博物館の連携企画としてお届けいたします。小さなスペースを利用したミニ企画ですので、お気軽に篆刻・印の世界をお楽しみ下さい。

山田正平（やまだ しょうへい）明治 32(1899)ー昭和 37(1962)

昭和の代表的な篆刻家。近代日本の篆刻家として有名な木村竹香の次男として新潟市古町通 4 番町に生まれる。新潟中学校を卒業後、父と親交のあった會津八一と知遇を得る。明治の篆刻家山田寒山の娘婿となり、堤清六の援助を得て中国へ遊学し、河井荃廬の紹介で呉昌碩に篆刻や画を学ぶ。山田寒山と河井荃廬を師と仰ぐ。画家の小川芋銭、中川一政とも交流があった。

6/6(土)～7/12(日) 9:00—17:00

【関連企画】「弦巻松蔭コレクションと篆刻文化」講演会 & 作品鑑賞会

日時:7月5日(日) 14:00～16:00

参加費:無料(ただし、展示観覧券が必要です)

定員:30人(要申込・先着順)

申込:6/6～ 電話 025-386-1081 またはメール museum.n@city.niigata.lg.jp にて

講演会1 「弦巻松蔭所蔵になる山田正平篆刻作品」

王 裘煒(おう きゆうい)氏(新潟大学大学院博士後期課程在籍)

講演会2 「篆刻文化の基礎的研究」

夏 翔宇(か しょうう)氏(新潟大学大学院博士後期課程在籍)

作品鑑賞会 岡村 浩氏(新潟大学教授)



新潟市北区郷土博物館

〒950-3322 新潟市北区嘉山3452番地 TEL:025-386-1081

E-mail:museum.n@city.niigata.lg.jp FAX:025-388-6290

〔会期中の休館日〕月曜日

〔観覧料〕一般 260(200)円、大・高校生 130(100)円、中学生以下無料

※()内は 20 名様以上の団体料金 ※大・高校生は学生証をご提示下さい。

※障がい者手帳をお持ちの方等は観覧料が免除されます。

〔交通のご案内〕

・新新バイパス
豊栄ICより車で10分
競馬場ICより車で10分

・日本海東北自動車道
豊栄新潟東港ICより車で5分

・JR 白新線
豊栄駅南口より徒歩15分

